

幻(大・池・肖・三・穂・吉・徹・証・正・幽)

14 03 01 様にやうに池肖三穂吉徹証正幽 心ちやうに

吉

14 03 02 あらたまるへくもあらたまるへうも肖幽 あ

らたまるへく(う)も幽

14 03 02 とには(へとに)は吉殿には徹証正

14 03 03 みずの御すの穂

14 03 03 おほしますおまします徹

14 03 03 兵部卿の宮 兵部卿宮肖穂幽

14 03 04 たまへるにそ給ぬるにそ徹

14 03 04 たゝナシ穂

14 03 04 たいめん たいめ幽

14 03 04 し給はん し給はん穂

14 03 04 御せうそこ 御せうそく三

14 03 06 なにゝか春の なにかは春の穂

14 03 06 たつねぎつらん たつねぎぬらん穂

14 03 09 あゆみいて あゆみより穂

14 03 09 御さまの さまの穂

14 03 09 ほかに ほかにも穂

14 03 09 みはやすへき 見はやす肖 見はやすへき証

※

14 03 10 み給へる みえ給つる池 みえたたまへる「徹ハ

へつガ同形」三穂吉徹証幽 見へへ給へる

幽

14 03 10 花は 春の花は穂

14 03 10 おかしき おとしき穂

14 03 11 れいにかはりたる れいにかはれる穂

14 03 11 すみそめのいろ すみそめいろ池三穂 すみそ

め「のイ」いろ三

14 03 12 こまやかにてこまこまやかにて池※

14 03 12 きつゝへきつゝ肖

14 03 13 恋きこゆるにこひきゆるに証

14 03 14 なくさめにてなくさみにて池

14 03 14 なれつかうまつれる なれつかうまつる池肖

三穂吉徹証幽

14 03 14 なのは なんとは吉

14 04 01 さひしき ひさしき穂

14 04 02 おほそうに おほそらに穂

14 04 02 よるの 夜の池肖吉 夜へるの幽

14 04 02 御とのいとのみ穂

14 04 03 あまたを あまた池徹証

14 04 04 まゝに ナシ穂吉

14 04 04 なこりなき なこりなき池 なこりなき幽

14 04 05 さしも ナシ池

14 04 06 ものうらめしうおほしたるものえんしたま

へる池

14 04 06 みえ給しなとを みえしおりを池 みえ給

えしなと穂※

14 04 07 ことに 事証

14 04 07 つけても つけつけても徹

14 04 07 こゝろを こゝろを穂

14 04 08 みえとえ穂

14 04 08 なに事も なにこにも池三穂吉幽

14 04 08 らうく しく らうく しう肖三吉 らうく

しうく幽

14 04 08 御心はえ 御心穂

14 04 09 心も こゝろも穂

14 04 09 ようよく穂

14 04 09 みしりしり池

14 04 09 給ことは たまふとは三

14 04 09 なかりしかと なかりしか幽

14 04 09 一わたりつゝは ひとりわたりつゝは吉

14 04 10 いかならむと いかならん(と)証

14 04 10 おほしたりしを おほしたりしに池肖三穂

幽

14 04 10 心をみたり給けむ 心をみたりけん穂 心みた

れ給けん吉

14 04 11 いと おしうく やしう いと おしく やしく

池 いと おしう肖三穂幽 いと おしうへく やし

うイ幽

14 04 11 さまさま 穂

14 04 11 むねよりも むねより徹証正 むねよりも

証

14 04 12 心を こゝろをも 池肖三吉幽 こゝろをも

穂

14 04 12 ちかうちかく池

14 04 12 つかうまつる へつかまつる吉

14 04 12 入道の宮の 入道の宮への幽

14 04 13 わたりは しめ給へりし わたりたまひし

穂

14 04 13 そのおりは へそのおりは大

14 04 14 おもひたまへりし 思給たりし穂

14 05 01 なかにも 中にも池徹

14 05 01 雪ふりたりし ゆきのふりたりし穂 ゆき

ふりたりし吉

14 05 02 おほえて おもほえて「証ハほカ」肖三徹証

幽

14 05 03 いたういたく池
14 05 03 ひきかくしひきかへくし大ひきかくし
て池三穂吉幽

14 05 03 給へりし給し穂

14 05 04 よもすから夜もすから肖証正幽よもすかし

穂

14 05 04 世にかと世にかへはと肖幽よにと「しノ上
カラとヲ書クカ」穂

証おほしつゝけらるゝ穂※

14 05 04 おほしつゝけらるゝおほしつゝけらるゝ池三吉

証おほしつゝけらるゝ穂※

14 05 05 さうしにさうしへに幽

14 05 05 いみしうもいみしう穂吉幽いみしへうも
徹いみしうも幽

徹いみしうも幽

14 05 06 こゑナシ徹

14 05 06 きゝつけ給へるきゝつけつる穂

14 05 06 さひしきもさひしきに(も)幽

14 05 07 いふかたなくゆふかたなく池

14 05 08 なをそ程ふるわれそほとふる穂

14 05 08 まぎらはしにはまぎらはしに穂徹証

14 05 09 をこなひし給をこなひ給池三穂吉

14 05 09 おおしいてゝをこえし(し)いてゝ穂おこし給
て徹証

14 05 09 御火おけ御ひおけに徹証

14 05 10 中納言君中納言のきみ池三吉徹証正

14 05 10 などとは池肖三吉幽

14 05 10 おまへ御まへ池穂証正へおまへい三御前
吉

吉

14 05 10 御物かたり御ものかたりも穂

14 05 10 つねよりもさひしかりつるいつよりもさひ
しかりつる肖幽いつよりもさる(ひ)しか
りつる肖つね(いつ)よりもさひしかりつる
幽

14 05 11 夜のさまよのさま三穂吉証正

14 05 11 いといと穂

14 05 12 はかなくもはかなくともいまも穂

14 05 12 かゝつらひけるかゝつらひける証

14 05 13 なけきわひんなけきわひ人(ん)吉

14 05 14 御聲を御こゑをも穂

14 05 14 よろしうよろしく池

14 05 14 思はんおもはぬ穂

14 05 14 たにたる(に)吉

14 06 01 とまるましきをとまるましきを池

14 06 01 あはれにへあはれに三

14 06 01 あけくれナシ穂

14 06 02 おもふへきことおさくおもふへきことを
さえく肖

14 06 03 あるまじうあるまじく池

14 06 03 うまれなからむまれなから池肖三穂吉徹
幽

14 06 03 人より人よりも徹証

14 06 03 ことにけに穂

14 06 04 たえずたえずひもなく穂

14 06 04 しらすへくおもひしらすへく肖幽しらす
穂へおもひしらすへく幽

14 06 05 をきて給へるをきてをき給へる池

14 06 05 しらぬかほにしらすかほに肖穂徹証正
幽

14 06 06 程もほと穂

14 06 07 心のきはもころのきはも穂

14 06 07 心やすきに心やすく(きに)幽

14 06 08 めならずゆめならず穂

14 06 08 いまはとて(いま)は(は)とて吉

14 06 09 こそしそ池

14 06 09 ひときはのひ(と)きはの(と)ハとカ吉

14 06 09 はかなしはかなしはかなし(し)「ミセケチ
アルカ」証

14 06 09 わろかりけるわろかりける池三吉に(わ
ろ)かりける証

14 06 10 まきれすまきれなく徹証

14 06 12 うれはしきをうれはしき(さ)を幽

14 06 13 なけきなへけき徹

14 06 13 なかめくらし給へるなかめくらし給つ(へ
る)池※

14 06 13 夕くれなどのしめやかなるおりはゆふ
くれなどには穂

14 06 14 おりはおりは池

14 06 14 おほしたらざりしおほしたざりし正おほ
した(ら)ざりし幽

14 06 14 人々を人池

14 06 14 おまへ御まへ池肖穂幽

14 07 01 中将の君とて(中将の君とて肖中将君とて
幽

14 07 01 またまた池(また「又ノ傍記アリ」穂

14 07 01 みたまひみ穂見給(ひ)幽

14 07 02 いといと吉

14 07 02 しのひつゝしのひて池

14 07 02 み給すくさすや見給すくへきすや幽
 14 07 03 事にさまに肖幽(こ)と(さま)に幽
 14 07 03 思ひておもひつゝみて徹証正
 14 07 03 なれきこえなれもきこえ池肖三吉幽なれも
 こえ穂
 14 07 03 かくへかく証
 14 07 03 そのかの穂
 14 07 03 人よりもひとよりことに池肖三穂吉幽
 14 07 04 心とゝめ心とゝめて肖
 14 07 04 給へりしかたさまにもおほしたりし物をとお
 ほしいつるにつけて池肖三穂吉徹証幽
 14 07 04 すちにつけてそすちをそ池肖三穂吉幽
 14 07 05 あはれにおもほしけるあはれとおほしたる
 池肖三穂吉徹証幽おほし徹証
 14 07 05 かたちなどもへかたちなども幽
 14 07 05 めやすくてめやすく徹
 14 07 05 おほえたるおほしたる穂
 14 07 06 おもほすおもほえず池おへもほす三幽お
 ほす穂
 14 07 07 などもなんとも穂
 14 07 07 むつましきむつまじきまた池肖三穂吉徹証
 幽
 14 07 07 御はらからのへらからの穂(御)はらからの
 徹
 14 07 08 たいめんたいめ徹
 14 07 09 ほけにたらむほけに(ほれて)たらん「トル
 カ」肖ほけたらん吉
 14 07 09 かたくなしきかたくなはしき穂かたくなし
 へき幽

14 07 10 ひかことひか事も徹ひか事に証
 14 07 10 後の名さへ後名さえ穂
 14 07 10 あるへしあるへしと徹
 14 07 11 人にも人々にも徹証
 14 07 11 みえさむなるとみえさなると池肖三穂吉見
 えさへむなると幽※
 14 07 11 をとにことに吉
 14 07 12 きはまさりてをこなりとまさり「わさ」なり
 と穂きはまりておこなりと吉
 14 07 13 大将の君大将君肖幽
 14 07 13 なんとにたと穂なんとに正
 14 07 13 みす□す穂
 14 07 13 し給けるし給へける幽
 14 07 14 心かはりし給へるころはかりし給つる「吉
 ハ微妙」池吉
 14 07 14 やうに(程)やうに吉
 14 07 14 ころほひをたにころをひをたに池※
 14 08 01 すくしすこし肖穂幽過し徹すく(こ)し
 幽
 14 08 01 給つゝたまひて穂吉徹証
 14 08 01 そむぎやりえそむぎやり池肖三穂吉幽
 14 08 01 御方かたに御かたへ穂
 14 08 02 つけてはつけても肖三徹証幽つけては(も)
 幽
 14 08 02 涙の雨のみ涙の雨とのみ徹
 14 08 03 おほつかなきおほつかな(き)池
 14 08 03 すくし給すこし給肖過し給徹
 14 08 03 後の宮はきさいの宮は池肖三穂証正※
 14 08 04 三宮をそ三の宮をそ吉徹証正

14 08 04 御なくさめにはなくさめには穂御なくさめ
 に徹証
 14 08 04 給ける給ひける幽
 14 08 05 のたまひしかはとて「フ」給しかははとて
 穂
 14 08 05 おまへの御まへの池肖徹証正幽まへの
 穂
 14 08 05 紅梅はいとこうはい池肖三穂吉幽こうはい
 いと徹証
 14 08 06 いとナシ穂
 14 08 06 きざらきに二月に肖幽
 14 08 06 木ともの木とも穂
 14 08 06 さかりなるもさかりになるも池肖三穂吉
 幽
 14 08 07 おかしうおかしく池
 14 08 07 鶯のとり(うくひす)の吉
 14 08 08 たちいてたちいて吉
 14 08 09 しらすかほにてしらすかをにて「トルカ」
 穂
 14 08 09 ありかせ給ありかせ給も池ありかせ給ける
 徹
 14 08 10 春ふかく春ふ(か)く吉(春)ふかく徹
 14 08 10 おまへの御まへの池穂徹証正
 14 08 11 おほさるればおほししるるれば池
 14 08 12 山のすゑ山のすゑ穂
 14 08 12 ゆかしうゆかしく池
 14 08 14 ほかのほ(か)の吉
 14 08 14 かはさくらはかはさくら池
 14 09 01 こそはこそ肖穂徹証こそは(イ)幽

14 09 01をそくときをそくてとき穂
 14 09 02色を穂
 14 09 02つくしつくして肖徹証
 14 09 02うへをきうへ幽
 14 09 02にほひみちたるににほひみちたるに池に
 ほひみちたる正
 14 09 02わか宮わか居(宮)証
 14 09 03ひざしくひざしく(う)幽
 14 09 03帳をきちやうを三
 14 09 03かたひらをかたらひへらを「朱」大
 14 09 04風も風徹
 14 09 04え吹よらしとふきよらしと池ふきよらし
 穂
 14 09 04かしこうかしこく池
 14 09 04思ひえたりと思ひえたと証
 14 09 04おもひてのたまふ思ての給る穂おほいたる
 (思ての給る)証
 14 09 05うつくしきにもうつくしきに穂
 14 09 05うちゑまれうちえみ穂
 14 09 05袖もとめけん袖のとめけん肖袖もともとめ
 けん吉
 14 09 06かしこうかしこく池
 14 09 06給へりしかし給へりかし池肖三徹証正給え
 るそかし穂給へり「か」し証
 14 09 06はかりナシ穂
 14 09 06もてあそひにもてあそひ吉
 14 09 07のこりすくなしやいとこのこりすくなしや
 穂

14 09 08かつらふへくともかつらふへくも
 吉
 14 09 08えあらしかしえあらしかし肖みあらしかし
 穂
 14 09 08とてへとて池
 14 09 09まかしくまかまかしく池※
 14 09 09ふしめになりてふしになりて「ヨイカ」
 証
 14 09 10まきはしまきはし池
 14 09 10おはすおはします穂
 14 09 11おまへの御まへの池穂
 14 09 11女房なとも女房そとも徹
 14 09 12かのこの池
 14 09 12色あひなるもいろなるも穂
 14 09 12あやなとあやなか穂
 14 09 12はなやかににはなやかにも吉
 14 09 13御なをしも御なをしをも穂
 14 09 13ことさらにことさらに池肖三穂吉徹証幽
 14 09 13たてまつりたてまつ「れ」り吉
 14 09 14おろそかにおろそかにて穂
 14 09 14さひしくナシ穂
 14 09 14心ほそけにも心ほそけに池肖三穂吉徹証
 幽
 14 10 02心ととめし心とめし吉
 14 10 02春のかきねを春「の」かきねを吉
 14 10 03かなしうかなしく池
 14 10 03おほさるゝおほさる池肖三穂吉徹証正
 幽
 14 10 03入道の宮の入道宮の三穂吉

14 10 03わたり給にわたり給穂
 14 10 04おはしましておはして穂
 14 10 04わか君と我(わか本)君と吉
 14 10 04花はなを池穂吉
 14 10 04心はえとも心はなも穂
 14 10 05おまへにて御まへにて池穂吉徹証正
 14 10 05よみ給けるよみ給徹
 14 10 05なにはかりなにはかりへ幽
 14 10 06ふかうふかく池
 14 10 06あらざりしかともあらざりしかと池肖三穂
 吉幽
 14 10 06この世にこの世へ徹この世証
 14 10 07のとやかなるまゝにとへやかなるまゝに
 池のとやかに徹
 14 10 07ひとかたにひとかたに池ひとつかたに肖三穂
 吉徹証幽
 14 10 08給へるも給つるも池
 14 10 08うらやましくうらやましく肖うらやまし
 三穂幽うらめ(や)し吉※
 14 10 08かくあまへ給へるあさえ給へる池かくあさ
 えたる肖穂かくあさえたまへる三吉徹証正
 幽※
 14 10 09くちおしうくちおしく池幽口おしう(く)幽
 ※
 14 10 09おもしろくおもしろう穂
 14 10 10心よせたりし心のよせたりし証
 14 10 10花の色もはなのいろ三吉はなの色へ幽
 ※
 14 10 10すさまじくのみすさまじく池すさまじうの

14 12 08 侍なるを侍へなるを「朱」大侍るなるを肖

三徹証 侍なる穂

14 12 08 いかてかはいかて池 いかは穂

14 12 09 などもなとん池

14 12 09 はへるを侍なるを池肖三吉徹証正幽 はへな

るを肖三吉幽 侍るなるを徹証正

14 12 10 おほしたつへおほしたつ池

14 12 10 侍らんや侍らんや穂

14 12 10 はへらむと侍らん穂

14 12 10 ふかうふかう三※

14 12 11 おもひやられ侍て思やられて池思ひやられ

〈侍て幽※

14 12 11 侍につけても侍にも池侍(給イ)につけて

も幽

14 12 11 心に心穂

14 12 12 おもふよりたかふ思より給(たかふイ)

徹

14 12 12 なるとかなる事か穂

14 12 12 それはゆめ(そ)れは肖

14 12 12 わるきわろき池肖穂徹証幽

14 12 13 事とこそことこそ三事こそ穂

14 12 13 しはししはしは穂

14 12 13 などもなと穂

14 12 13 をとなひさせ給ておとなひさせ給池穂吉お

となひさせたまひ肖三徹証おとなひさせた

まひへて(イ)幽

14 12 14 まことにことに池穂「ま」ことに幽

14 12 14 うきなるへきうきなるへき肖うこ

きなるへき(なきイ)幽

14 12 14 御ありさまに御ありさまと穂

14 12 14 まてはまて穂吉

14 13 01 侍へけれはんへるへけれ池侍るへけれ肖

三幽はんへけれ吉

14 13 01 をとなひておとなひ幽

14 13 01 きこえたるきこえ給たる穂

14 13 02 いとナシ幽

14 13 02 めやすしやすし穂

14 13 02 さまてさまて吉

14 13 02 心ふかさ心ふかさ幽

14 13 02 あさきにあさきには穂

14 13 03 物をもの穂

14 13 03 なかに中に池徹

14 13 03 故後の宮のこきさいの宮の池三徹証正きさい

の宮の穂故(古)後の宮の幽

14 13 04 花の花のの吉

14 13 04 まことにさしとに穂

14 13 04 それはめれは肖

14 13 06 おほえしなりおほしなり穂

14 13 06 心さしにも心さしにしも肖三吉徹証正

幽

14 13 07 心おさめむかたなく心をさめかたく穂

14 13 08 なかの中の徹

14 13 08 かなしきかなしき穂

14 13 08 おほしたてしおほしたてたりし肖幽おふし

たてへたりし幽

14 13 09 もろともにもろとに穂

14 13 09 うちすてられてうちすてられ三穂吉うちす

てられて(イ)三うちすてられへて幽

14 13 10 かなしきのかなしきのみ肖幽かなしきの

〈み〉幽

14 13 10 物のあはれものあはれも穂

14 13 11 ひろうひろく穂

14 13 11 おもひめくらす方おもひめくらす池肖三穂

吉徹証正幽

14 13 11 あさからすあさからすは穂

14 13 12 夜ふくるまでよふくるまで三吉

14 13 12 かくてもかくて吉

14 13 13 よをと夜をと肖正幽

14 13 13 かへり給を返給池

14 13 13 物あはれにあはれと穂

14 13 13 おもふへしおほゆへし池肖三穂吉幽

14 13 13 わか御心にも我御心にも徹

14 13 14 あやしうもあやくも池肖三穂吉あやく

うも幽

14 13 14 心のほと心池ナシ三穂へ心のほと幽

14 13 14 又ナシ吉

14 14 01 かりそめにかりそめに池かり「そ」めに

吉

14 14 01 よりふし給ふしたまふ三

14 14 02 たてまつり給にたてまつり給ふ肖三たてま

つり給ふに肖まいらばたてまつり給に証奉

り給ふに(イ)幽

14 14 03 かへりにしかなかへりこしかな穂

14 14 03 かりの世はかりの世へは徹

14 14 03 いつこもついのいつくもつみの三穂徹証い

つくもついの穂

14 14 04 御ありさまはうらめしけなりしかといとかく
 14 14 04 いとナシ穂
 14 14 05 涙くまれなみたくみ穂
 14 14 06 たえしよりたれ(忍)しより穂
 14 14 06 ふりかたくふりかたう池肖三吉ふりかたう
 (く)幽
 14 14 07 かきさまにもなまめさましきかきさまみ給
 つゝいにしへのことおほしいつめさましき
 池
 14 14 07 なまめさましきなまめさましき「めノ上カラ
 先出まヲ書ク」穂
 14 14 08 心はせを心はせ肖幽
 14 14 08 思ひかはしおもほし穂
 14 14 09 はた(はた)徹
 14 14 09 ゆへありてゆえあり池
 14 14 09 もてなしもなし穂
 14 14 10 心おきてを心をきてを「先出をノ下ニ文字ア
 ルカ」吉
 14 14 10 みしらざりきかしなとしくれざりきかなと
 穂
 14 14 11 かやうにかうやうに徹証正
 14 14 11 ありありし証
 14 14 11 むかしの夏の御かたよりむかしの穂
 14 14 12 夏の御かたよりナシ穂
 14 14 12 御さうそくさうそく徹証
 14 14 12 たてまつりたてまつれ穂
 14 14 14 けふはかりけふ(は)かりは吉

14 14 14 ふるき思ひもふかき思ひも池穂
 14 14 14 すみやはせぬすみやはせむ(ぬ)穂
 14 14 14 御返御かへり肖幽御かへし三穂
 14 15 01 は衣のは(夏)ころもの穂
 14 15 01 うつ蟬の世そうつせみのは(世)そ穂
 14 15 02 いといと池
 14 15 02 けふはけふ穂
 14 15 02 人々ナシ池
 14 15 02 心ちこ(こ)ち吉(こ)ち(ち)証
 14 15 02 みやしろの御やしろの徹
 14 15 04 中将の君の中将君の「肖ハのヲ削ッテ君ヲ書
 ク」肖幽中将のきみ穂 中将君(へ)の幽
 14 15 05 いとナシ穂
 14 15 05 おきあかりたりおきあかりつ吉おきあかり
 たる徹
 14 15 05 はなやかに(は)なやかに吉
 14 15 06 かほをかを池穂かほ三かほ正
 14 15 06 ふくたみたるふくみたる穂ふくたみ(た
 イ)る幽
 14 15 06 おかしけなりいとおかしけ也肖三穂吉徹証
 幽
 14 15 07 くわんさういろの火さういろの三吉徹証
 正くわんさをいろの穂
 14 15 07 ひとへひとへの穂
 14 15 07 いとナシ徹
 14 15 07 こきにひ色にうきにふ色に穂
 14 15 08 ぬきすへしぬきすく(へ)し「朱」大ぬきす
 くし穂

14 15 09 をきたりけるをきたるを池をきたる(り)
 けるを肖
 14 15 09 よりてナシ池肖三穂幽
 14 15 10 わすれにけれとわすれにけりと穂わすれに
 けり(れ)と幽
 14 15 10 の給へはたのまへは吉
 14 15 11 よるへの水によるへのみつも池
 14 15 11 みくさみめみくさねめ穂
 14 15 11 けふのかさしよけふのかさしや穂
 14 15 12 けにといとおしくてけにいとおかしくて
 池に(と)いとをしと(く)て幽
 14 15 13 ひとりばかりをはひとりばかりは池肖三穂
 幽
 14 16 01 ほかのほか(へ)徹
 14 16 01 さうくしきにさうくしきに正
 14 16 01 十日の十日よひの池十日吉十四日(十
 よ日) □本の「傍記□本ニミセケチ」幽
 14 16 02 大将の君大将君肖穂正幽
 14 16 02 おまへに御まへに池穂徹証正
 14 16 02 月影に月かけ池
 14 16 03 をひ風おひかせの池をひ風(へ)徹
 14 16 03 せなんとせなんと穂
 14 16 04 むら雲のむらくもの池くもの穂
 14 16 04 いとあやにくにていとあやにくにて徹
 14 16 04 いとおとろくしうおとろくしく池肖三
 穂吉徹幽おとろくしう肖三吉徹幽※
 14 16 05 そひてそへて池をととなひて穂
 14 16 05 とうろもと(う)ろも大とうろも三とこ
 ろも正※

14 16 | 06 うちすし給へるもうちすし給フ(へ)るも
 「朱」大うちすんし給へるも池吉すむし給へ
 る穂
 14 16 | 06 いもかかきねにいもかかきね(へ)徹
 14 16 | 07 ひとりすみはひとりすみみは吉
 14 16 | 08 あやしうあやしう穂あやしうくイ幽
 14 16 | 08 ありけれ(へ)ありけれ徹
 14 16 | 09 こよなうこよなく池穂
 14 16 | 09 わさなりけりわさ也徹証正
 14 16 | 10 めさんも(へ)めさむも肖
 14 16 | 12 給はん給ん幽
 14 16 | 12 こと事は池
 14 16 | 13 御おもかけたに御をもかけ[た]に吉
 14 16 | 13 思ひる給へりおもひたまへり池思ひる給
 へ(り)証
 14 16 | 13 昨日けふと昨日と穂
 14 16 | 14 おもひ給ふる思給ふる池幽おもふたまふる
 三思給へる穂おもひ給る吉
 14 16 | 14 御はてもやうくちかうなり侍にけりナシ
 池
 14 16 | 14 やうくナシ穂
 14 16 | 14 ちかうちかく穂
 14 16 | 14 いかやうにかおきていかやうに穂
 14 17 | 01 おほしめすらむとおほしめすらんなど
 穂
 14 17 | 01 よのつねならぬことなる池
 14 17 | 01 事をかほものせん事をかせん池※
 14 17 | 02 経なとも経とも穂
 14 17 | 03 ありけるをありける吉

14 17 | 03 みなナシ穂
 14 17 | 03 心くはしくこくはしう池肖三穂吉心く
 はしう(く)幽
 14 17 | 03 きをきたなれはきをきたんなれは池き
 をきたなれ穂聞をかたなれは徹証
 14 17 | 03 又又は穂
 14 17 | 03 くはへてすへきくはへすへき徹
 14 17 | 04 ことくもくことくも肖徹証正ことくもイ
 無(三)
 14 17 | 04 したかひてしたかひて徹
 14 17 | 05 事もとよりことイ無もイ無とより
 三事を本より穂
 14 17 | 06 給には思給ふかは穂
 14 17 | 06 とめきこえととめきこえ池とめをき
 肖とめきこえ(をきイ)幽
 14 17 | 07 人たに人たにも肖幽人た穂
 14 17 | 07 ものし給はぬもの給はぬ穂
 14 17 | 07 くちおしうくちおしく池穂
 14 17 | 07 侍れと侍れと池肖三穂吉幽
 14 17 | 07 それはかりならずそれはかりそめならず池肖
 三穂吉幽それは(は)かりそめならず幽
 14 17 | 08 人々にも人くも池肖三穂吉人(イ)
 も幽
 14 17 | 08 おほかたナシ徹
 14 17 | 09 そこにこそはそこにこそ肖穂そこにこそは
 の証そこにこそは(イ)幽
 14 17 | 09 かとはひろけこのかとひらけ穂門ひろけ
 徹かとはひろめ(けイ)幽
 14 17 | 09 給はめたま(は)め吉

14 17 | 09 の給なに事にの給るにことに穂
 14 17 | 10 御心よはさの御心よはさのみ穂正
 14 17 | 10 つましくてつましうて穂
 14 17 | 10 ことことは三穂
 14 17 | 10 いたうもたも穂
 14 17 | 10 の給いてぬにの給はてぬに穂
 14 17 | 11 山ほととぎすのほととぎすの池肖三吉徹証
 正幽ほととぎす穂
 14 17 | 11 うちなきたるもうちなきたるに吉鳴たるも
 徹証
 14 17 | 12 いといと三ナシ幽※
 14 17 | 13 そらをそら吉
 14 17 | 13 大将大将君穂
 14 18 | 01 とめつ「ト」めつ池※
 14 18 | 01 大将の君は大将のきみぞ池
 14 18 | 01 さふらひ給さふらひ(はせ)給徹
 14 18 | 01 さひしきひさしき吉「さ」ひしき証
 14 18 | 02 時々ときくは穂
 14 18 | 02 さふらひ給にさふらひたまふに(をイ)肖さ
 ふらひ給を三幽さふらひ給ふに(を)幽
 14 18 | 02 おはせしおはしせし穂
 14 18 | 02 世はよと吉夜(よ)は証
 14 18 | 03 おましのをまし所の穂
 14 18 | 03 いたうもいたく穂
 14 18 | 03 なんとに吉
 14 18 | 03 つけてもつけて池三吉つけて(へ)幽
 14 18 | 04 ことも事とも池肖三穂吉幽ことん吉こ
 と(へ)も幽
 14 18 | 04 すしきかたにてなかめ給にナシ穂

14 18 05 まつナシ池
 14 18 06 はなやかなるに はなやかに肖徹幽いと はなやかなる穂はなやかなるに幽
 14 18 06 おまへの御まへの池穂
 14 18 07 ゆふはへをゆふはへも穂
 14 18 07 のみナシ徹証
 14 18 07 み給ふはみ給へは徹証見給へふは幽
 14 18 08 我なきくらす わかなきくらす肖三穂証正幽
 我(わか)なきくらす吉
 14 18 08 かことかましきかとかましき穂
 14 18 08 おほうおほく池肖穂幽
 14 18 09 とんとととひてと穂
 14 18 09 ふることもふることの吉ふること(イ)も
 幽
 14 18 11 七月七日も七月七日肖三
 14 18 12 御あそひあそひ徹証
 14 18 12 つれくになかめくらしたまひてへつれく
 になかめくらし給て吉
 14 18 13 夜ふかうよふかう池三吉証夜ふかく
 穂
 14 18 14 とをりてとおもをりて「朱」天ナシ穂
 14 19 02 かせの(かせの)池
 14 19 03 御法事の御法事穂御法事の「傍記アルカ」
 吉御のり(法事)の徹御法の証
 14 19 03 ついたちころは一日ころは池
 14 19 04 おほすにもおもほすにも穂
 14 19 04 御正日には御しやう日は池御き日には
 穂
 14 19 05 みなとな穂

14 19 05 なとなとは穂
 14 19 06 よひの御よひの穂
 14 19 06 なとナシ池肖三穂幽
 14 19 06 まいらするまいらするに(イ)幽
 14 19 06 中将の君の中將君の穂
 14 19 07 はてといふらんはてといふらん吉
 14 19 10 菊をきへくを証
 14 19 11 しら露もあき露も池肖三穂吉徹証正幽
 14 19 11 かゝる秋かなかゝる秋かせ穂
 14 19 11 神無月には神な月は池肖三穂吉幽
 14 19 12 けしきもけしきにも池肖三吉幽けしきにも
 と穂けしきにも証
 14 19 13 雁のかりかねの吉
 14 19 14 まほられまもられ池肖三吉徹証正幽
 14 20 02 そはかとなくそはとなく穂
 14 20 03 いまめかしけなるいざ(ま)めかしけなる
 肖
 14 20 03 大将殿の大将殿への徹
 14 20 03 君たち君たちの肖幽きんたち穂徹君たち
 への幽
 14 20 03 わらは殿上殿上池三穂吉「わらはイ」殿上
 三
 14 20 03 し給へるいてし給て池肖三穂吉幽し給てし
 てまいり □本「し給てノ前ニ補入符号有、
 まいりハ後ニ続ク部分ヘノモノ」幽
 14 20 04 頭中将とうの中將池吉
 14 20 04 藏人少将くら人の少將池肖穂正
 14 20 04 をみにてをみにて「朱」大おみに穂をみ
 るにて吉小忌にて徹

14 20 05 すかたともきよけにすかたいと池
 14 20 05 もてかきつぎつナシ穂「も」てかきつぎつ
 吉
 14 20 06 なけなるなけなる証
 14 20 06 さまとも「さまともイ」三
 14 20 06 み給にみ給にも穂
 14 20 07 さすかにナシ池証へさすかに徹
 14 20 08 とよのあかりとよのあかりに池肖三吉徹
 証幽とよのあかりと(ニ)幽
 14 20 08 日かけもしらてひかけもしらす穂
 14 20 08 ことしをはことしは池ことしを幽
 14 20 09 すくしつれば過しつれば徹
 14 20 09 世を「よをイ」三
 14 20 09 おほしおほし穂
 14 20 10 こととも正
 14 20 10 御心の中に御心のうちに池肖三穂吉徹証正
 幽
 14 20 10 おほしつけておほくして穂
 14 20 11 もの給ひなと物給なと池穂
 14 20 11 おとろくしくおとろくしう穂
 14 20 12 しなしなし穂
 14 20 12 ちかくちかう池肖三吉ちかう(く)幽
 14 20 12 人々は人く池
 14 20 12 御ほい御ほ「い」証
 14 20 13 ままにまこと(ま)に証
 14 20 13 心ほそくころほそう池肖三吉心ほそう
 (く)幽※
 14 20 13 かなしきことかなしき「ざカ」正
 14 20 13 かりなしかりなし穂

- 14 20 | 14 なたはなるへき人の | なたはなるに「御ヲ削
テにヲ書クカ」穂
- 14 20 | 14 御ふみとも「御イ」ふみとも三「ふみとも
穂御ふみなども徹証
- 14 20 | 14 おほされけるにや | おかれたりけるにや
穂
- 14 20 | 14 すこしつゝ | すく(こ)しつゝ証
- 14 21 | 01 給へりけるを | 給へぎ(り)けるを池
- 14 21 | 01 すまの | すまあかしの穂
- 14 21 | 02 たてまつれたてまつり池肖三穂徹証正
幽
- 14 21 | 02 なかに | 中に池穂徹
- 14 21 | 03 ゆひあはせてそ | いひあはせても池
- 14 21 | 03 給ける | 給へる徹証
- 14 21 | 03 ひさしう | ひさしく穂
- 14 21 | 03 なりける | なりにける池肖三穂吉徹証幽
- 14 21 | 04 ことゝ | ことそ穂
- 14 21 | 04 やうなる | やうゆなる吉
- 14 21 | 04 けに | ナシ池
- 14 21 | 04 しつへ | かりけるを | しつへかりける池三穂
幽 | しつへかりける「をイ」三
- 14 21 | 05 なりぬへ | きよとなりぬへきか(よ)と徹
- 14 21 | 06 おまへにて | 御まへにて池穂 | おまへに
正
- 14 21 | 07 みわかれぬ | 見わかれぬ徹 | わかれぬ証 | 見
わかれぬ幽
- 14 21 | 07 ふりおつる | ふりをつける池
- 14 21 | 08 御涙の | なみたの穂
- 14 21 | 08 なかれそ | ふをなかれそふる穂

- 14 21 | 08 あまり | あまり「に」肖あはれ穂
- 14 21 | 08 なたは | らいたう | なたわらいたく穂
- 14 21 | 09 おしやり | たまひて | をしやりて池肖三ナシ
穂 | をしやり(給)て幽
- 14 21 | 11 えひき | ひろけねと | えひろけねと穂 | えひきひ
ろけはてねと吉 | えひきひろ(け)ねと証 | えひ
き(ひろ)けねと幽
- 14 21 | 11 ほの | くの | ほの | くと穂
- 14 21 | 11 心ま | とひと | 心ま | とひも穂 | 心ま | とひと | も
- 14 21 | 12 とを | からぬ | とを「か」らぬ吉
- 14 21 | 12 い | みし | と | い | みし | う | と | 幽
- 14 21 | 12 かい | たま | へる | かき | 給 | へる | 穂
- 14 21 | 13 お | り | より | も | お | り | も | 穂
- 14 21 | 13 せ | き | あ | へ | ぬ | へ | す | ま | の | い | せ | き | あ | へ | ぬ | 幽
- 14 21 | 14 ひ | と | き | は | の | ひ | と | き | は | 正
- 14 21 | 14 人 | わ | る | く | ひ | と | わ | る | く | 池 | 肖 | 穂 | 徹 | 証 | 正 | 幽
- 14 21 | 14 よ | く | も | え | よ | く | も | 吉 | 徹 | 証
- 14 22 | 01 こ | ま | や | か | に | こ | ま | か | に | 穂
- 14 22 | 02 み | る | も | か | ひ | な | し | み | る | は | か | な | し | き | 穂 | み | る | も | か
ひ | な | き | (| し | い |) | 証 | み | る | も | か | な | し | き | 幽
- 14 22 | 02 お | な | し | 雲 | 井 | の | お | な | し | 雲 | 井 | に | (| の |) | 吉
- 14 22 | 02 煙 | と | を | な | れ | け | ふ | り | と | を | な | れ | 池 | 三 | 穂 | 吉 | 証 | 正
幽
- 14 22 | 03 み | な | ナ | シ | 穂 | 証 | (| み | な |) | 徹
- 14 22 | 03 や | か | せ | 給 | や | か | せ | 給 | つ | 池 | 肖 | 三 | 穂 | 吉 | 徹 | 証 | 幽
- 14 22 | 03 御 | 仏 | 名 | も | こ | と | し | は | か | り | に | こ | そ | は | と | ナ | シ | 「 | 補 | 入
符 | 号 | ノ | ミ | ア | リ | 」 | 池
- 14 22 | 03 こ | と | し | は | か | り | に | こ | そ | は | と | こ | そ | は | か | り | こ | そ | と

- 14 22 | 03 お | ほ | せ | は | に | や | お | ほ | せ | に | や | 穂
- 14 22 | 03 つ | ね | より | も | つ | ね | より | 穂 | 吉
- 14 22 | 03 尺 | 定 | の | し | や | く | 杖 | の | 池 | 錫 | 杖 | の | 肖 | 幽 | 夜 | ふ | か | き
し | や | く | ち | や | う | の | 穂 | さ | く | ち | や | う | の | 徹 | 証 | 正
- 14 22 | 04 お | ほ | さ | る | お | ほ | さ | れ | 吉
- 14 22 | 05 き | 給 | は | ん | 事 | か | た | は | ら | い | た | し | 雪 | い | た | う | ふ | り | て
ま | め | や | か | に | き | 給 | は | ん | こ | と | か | た | は | ら | い | た | し
雪 | い | た | う | ふ | り | て | ま | め | や | か | に | 幽
- 14 22 | 05 い | た | う | い | た | く | 穂
- 14 22 | 05 導 | 師 | の | ま | か | つ | る | を | 導 | 師 | ま | か | り | い | つ | る | を
穂
- 14 22 | 06 お | ま | へ | に | 御 | ま | へ | に | 池 | 穂 | 御 | 前 | に | 幽
- 14 22 | 06 さ | し | わ | か | せ | さ | し | わ | け | 徹 | 証
- 14 22 | 07 た | ま | は | す | 給 | (| は |) | す | 池
- 14 22 | 07 ま | い | り | ま | い | り | 給 | 穂
- 14 22 | 07 つ | か | う | ま | つ | り | て | つ | か | う | ま | つ | り | 肖
- 14 22 | 08 御 | 導 | 師 | の | 導 | 師 | の | 徹
- 14 22 | 08 れ | い | の | い | の | 穂
- 14 22 | 09 梅 | の | 花 | の | む | め | の | は | な | 池 | 梅 | 花 | の | 幽
- 14 22 | 09 け | し | き | は | み | け | し | は | み | 証
- 14 22 | 10 雪 | に | も | て | は | や | さ | れ | た | る | ほ | と | ナ | シ | 池 | 肖 | 三 | 穂
幽 | 雪 | に | も | て | は | や | さ | れ | (| た | る |) | ほ | と | 証
- 14 22 | 10 御 | あ | そ | ひ | を | ん | あ | そ | ひ | 三
- 14 22 | 10 な | と | も | な | と | 穂 | な | れ | (| む |) | と | も | 吉
- 14 22 | 10 あ | り | ぬ | へ | け | れ | と | 猶 | あ | り | ぬ | へ | け | れ | と | も | 穂 | 有 | へ
け | れ | と | な | を | 徹
- 14 22 | 11 む | せ | ひ | ぬ | へ | き | む | せ | ひ | (| ぬ |) | へ | き | 幽
- 14 22 | 11 し | 給 | へ | は | し | 給 | て | 穂

14 22 | 11 ときによりたる | 時にとりたる | 徹
 14 22 | 11 物〈物〉肖
 14 22 | 11 うちすんし | うち穂 | うちすし | 吉 | うちす〈む〉
 し幽
 14 22 | 12 なんと | 〈なと〉徹
 14 22 | 12 はかりそ | 〈はかり〉そ幽
 14 22 | 12 まこと | やまこと | にや徹証
 14 22 | 12 さか月の | 御さか月の | 肖
 14 22 | 12 ついてに | ついてにかゝること | ありき吉
 14 22 | 13 命もしらす | いのちもしらす
 14 22 | 13 雪のうちに | 雪ノ中に穂吉
 14 22 | 13 御返 | 御返り | 「幽ノりハ後補カ」 | 肖正幽 | 御か
 へし三穂

14 22 | 14 、「ト」もに | ぶりぬる | いとゝ | ぶりぬる | 穂
 14 23 | 01 よみを | きたれと | よみたれと | 正 | よみ(を) | き | た
 れと幽
 14 23 | 01 もらしつ | もえ(ら) | しつ肖
 14 23 | 01 いて | たまへる | いて | 給へる | 池肖 | 三穂吉幽 | い
 てい給フ(へ)る | 池 | いて(へ)る | 給へる | 幽
 14 23 | 01 御ひかり | にもひかり | にも穂
 14 23 | 02 めて | たく | 〈めて | たく〉池
 14 23 | 02 よは | ひの | そうは | よは | ひ | そうは | 穂
 14 23 | 03 涙も | 涙(も) | 徹
 14 23 | 03 おほすも | おほす正
 14 23 | 03 わか | 宮の | わか | 宮徹
 14 23 | 03 な | やらは | んに | な | やらは | むと | 穂

14 23 | 04 せ | せんと | せんと | 池肖 | 三穂吉幽
 14 23 | 04 あり | き | 給も | あり | きた | ま | ふ | さ | ま | も | 池
 14 23 | 05 み | さらん | 「み」 | さらん | 吉
 14 23 | 07 つ | ねより | つ | ね | より | も | 徹証
 14 23 | 07 こと | なる | へくと | こと | なる | へくと | 池
 14 23 | 07 み | こ | たち | 御子 | たち | 穂 | み | こ | たち | の | 証
 14 23 | 07 御 | ひ | き | いて | 物 | 御 | ひ | きて | も | の | 穂
 14 23 | 08 な | にと | なる | へと | なる | 池肖 | 三穂吉徹証 | な
 と | になく | 穂 | 〈なと | になう | イ | 本 | 何 | となう
 幽
 14 23 | 08 お | ほ | しま | う | けて | と | そ | お | ほ | しま | う | くと | そ
 穂